

▶ *Howl of the wolf*

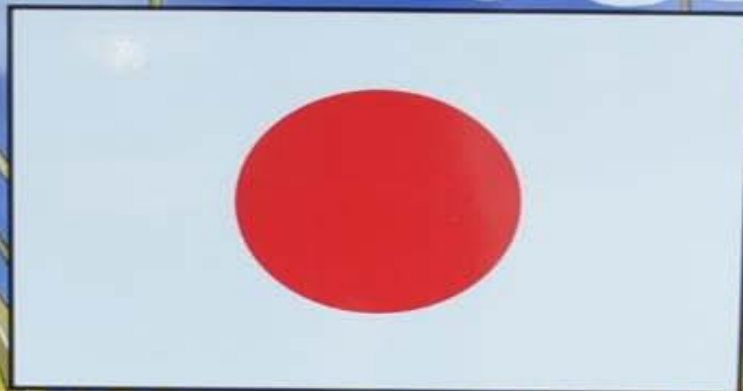
▶ *～1人の意識改革が組織を変える～*



▶ *JA三次青壮年連盟*

▶ *発表者 守橋 邦夫*

MADE IN JAPAN



平成26年度日本農業新聞賞受賞作品

広島県 JA三次青壮年連盟

食農教育活動



平成13年8月25日
【双三・三次きん菜館オープン】



町の人に農業をもっと
知ってもらおう！！



何しよ～うか？



それが!!

バケツで
稲を作ろう!!



バケツ稲づくり募集のお知らせ

主催 JA三次青壮年連盟
協賛 JA三次（営農指導課）

あなたもお米を作ってみませんか？

おじいちゃん・おばあちゃんは昔を思い出しながら・・・。

お子さんは、夏休みの自由研究にどうぞ！（栽培マニュアル・観察ノート付き）

【主旨】

都会の消費者の方や、そのお子様に「バケツ稲づくり」を通じて、お米について理解していただき、都市と農村の交流と米消費拡大を図ることを目的としています。
是非、家庭で約4ヶ月間、栽培してみてください。

【対象者】

きん菜館ご利用の方、また、そのお子さん（学童）

【内容】

バケツ稲セットを購入し家庭で育てて、秋（10月上旬ごろ）に収穫祭（結果報告会）を行います。
収穫祭参加者には、もれなく三次産「きんさい米コシヒカリ」2kgをプレゼントいたします。
収穫物を審査し、最優秀者には三次産「きんさい米コシヒカリ」10kgをプレゼントいたします。

【バケツ稲購入費】

1セット 200円（1人 1セット）

【募集期間】

平成27年5月25日（月）～6月8日（月）
（申込書に記入し、きん菜館スタッフへご提出ください。）

【バケツ稲セット配布日】

平成27年6月14日（日）午後1時～午後3時までの間にきん菜館へお越しください。

【収穫祭（結果報告会）】

平成27年10月上旬予定（申込者の方へ個別連絡します）

【定員】

20名になり次第締め切らせていただきます。

【お問い合わせ】

JA三次 営農センター 営農指導課（橋本 正道）
TEL 0824-66-3876 FAX 0824-66-3868

バケツ稲
観察ノート



お米の栽培について
勉強中!!!

観察ノートと栽培
マニュアルを
手渡す盟友



収穫祭の様子



生育状況の確認！！



たくさん穂が実りました！！





SECOM

お祝い
ラエスタバル
10/24・25
御礼

BECOME DREAM-FORMING
Dreamer
GRAPHIC DESCRIPTION
Talent
GET ABSORBED

産米
2kg



**盟友の話を真剣に聞いて
ます！！**

全員集合！！





植え方の説明中



泥んこ状態

ポン菓子の試食！！



ポン菓子の実演



“い～ねくん”とのふれあい



手作りの感謝状と記念品！！



女性部との活動

どんな交流をしようか？



第8回 あぐりスクール全国サミット in JA三次
主催/あぐりスクール全国サミット実行委員会



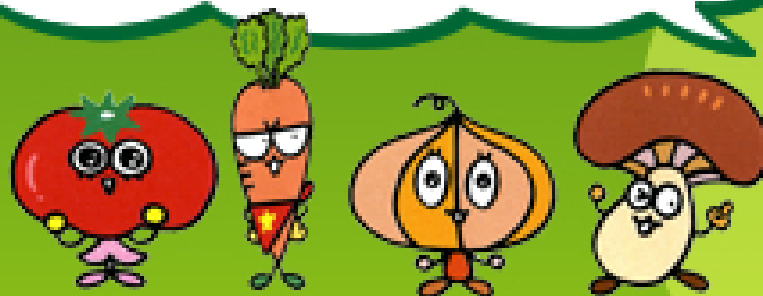
パネルディスカッション



食農教育
ソング

フード レンジャー チャグリン

歌って! 踊って! 地産地消!



フードレンジャー・チャグリン ©伊藤ちゆん子

悪戦苦闘中の盟友と女性部





野菜を手にな！！



挨拶をする盟友

食はみんなの宝物



守ろう農業 守ろうふる里

JA三次農産

食育促進ソング“野菜は元気の宝物”



地産地消について説明する盟友



練習の成果を披露中





04/19-
3/1



たったの10名

一緒にやろうヨ！



ダメ!
ダメ!



JA三次農青連加入メリットについて(要望)

盟友が高齢化などにより減少していく中、加入のメリットを打ち出すことで、新規の盟友を増やし、組織活動を活発化していくことを目的とする。

JA三次農青連加入メリットについて(要望)

1. 盟友が資材をいつ注文しても予約価格とする。
2. 盟友を対象にJAポイントの割り増し制度を導入する。
3. JAの新人職員などを盟友宅で農業体験を行う。
4. 農業関連制度の説明会を開催する。

三次きん菜館 出荷農家



盟友のハウスを視察！！



トマト栽培について説明



栽培の問題点を説明中！！

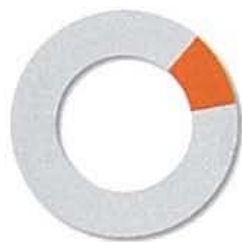


農事組合法人の圃場視察！！



丹波黒大豆8haを栽培





「農協改革」(農協法改正)の概要

農協法・事業の目的

組合員に最大奉仕／農業所得の増大に最大限配慮

- 「農協改革」が目指す農業・農村所得の増大に向けて、農協法第7条にJAや連合会の事業目的として、従来の「組合員及び会員のために最大の奉仕をすることを目的とする」に加えて、「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」ことが明記されました。
- また、「営利を目的としてその事業を行ってはならない」との現行の条文は、農協は利益を上げてはならないといっ

た誤解を助長しかねないとの声がありました。

このため、販売事業などから高い収益を上げ、「事業の成長発展を図るための投資又は事業利用分量配当に充てるよう努めなければならない」とされます。

- 組合の事業について「組合員に対し、その利用を強制してはならない」旨の規定が明記されます。

理事構成

過半が認定農業者等に／例外・経過措置も

- JAの理事構成については、原則として過半数が「認定農業者または農産物販売・法人の経営などに関し実践的な能力を有する者」でなければならないとされました。
- 経営管理委員会制度を導入するJAは、経営管理委員の過半数が原則として認定農業者でなければならないとされました。

- ただし、JA管内の認定農業者が少ない場合などは、経営管理委員会制度のJAも含め、例外措置が政省令で措置される予定です。

- 経過措置として、これらの理事の要件規定は、法律施行後3年(2019年3月末まで)以降で、最初に開かれる通常総(代)会までは適用しないものとされました。

第55回 JA全国青年大会
『輝く農業の未来』
～ No farm No life
主催 全国農協青年組 会

最優秀賞
広島 JA三次青壮年連盟



第55回全国手作り看板コンクール受賞

地元の小学校で食農教育



女子大生との食農教育



中四国を回った街宣車



ご来店誠に
ありがとうございます
営業時間
AM9:00~PM6:00

地域の雇用・共済・保健医療の危機！
TPP断固反対！
JAグループは
消費者協同組合連合会

春 夏 花が 大 日本
日本の食料・農業・
もごさい

国民益を
守れない TPPで
くらし 崩壊。





浜田産直市
毎週金曜日
6:00-18:00

毎週木曜日
毎週水曜日
毎週火曜日
毎週月曜日
ポイントサービス

お肉の日
お魚の日

餅分祭
ピンモル

わたしたちの
くらしと文化を守ろう!

平成26年広島土砂災害緊急支援







グリンツーム34



A pack of approximately ten wolves is shown in a dark, wooded environment at night. They are perched on a rocky outcrop, all with their heads tilted back and mouths open in a howl. The lighting is dramatic, highlighting the texture of their fur and the ruggedness of the rocks against a dark background.

Howl of the wolf

負け犬の遠吠えにしない！

オオカミの遠吠えが仲間を動かし組織を変える！！